

津波ハザードマップ

IWANUMA CITY (TSUNAMI) HAZARD MAP

岩沼市津波ハザードマップは、津波が予想される場合や発生した場合に、住民の皆さまの自主的な避難行動を支援し、津波災害から人命を守るとともに、被害を最小限にすることを目的として作成されています。また、津波のおそれのある区域や緊急避難場所の位置を地図上で明らかにするとともに、津波に関する知識を掲載していますので、あらかじめご確認いただき、安全かつ速やかに避難できるよう活用ください。



岩沼係長

問い合わせ先 岩沼市総務部危機管理課 ☎0223-23-0356

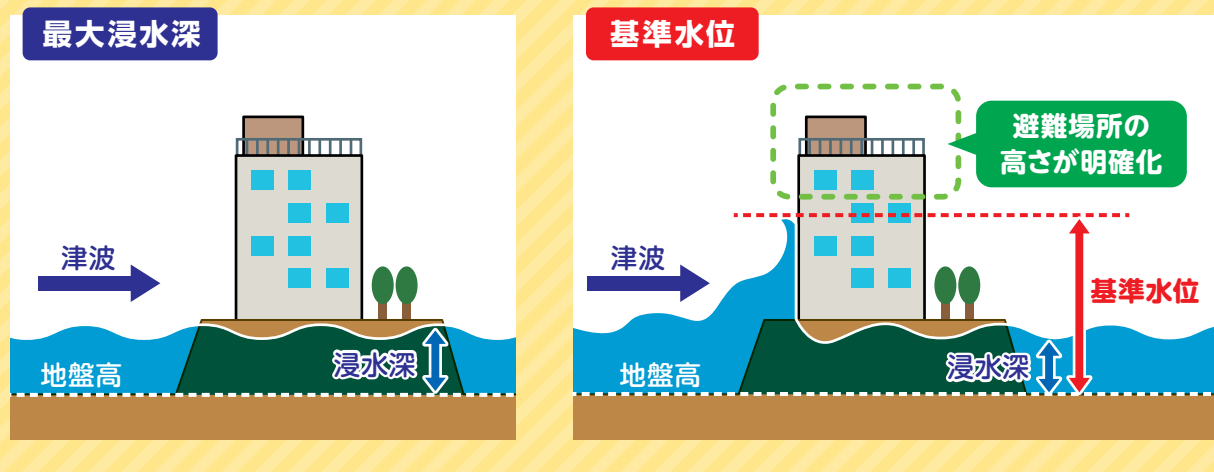
令和5年4月

津波ハザードマップの使い方

- 1 家の位置を確認しましょう**
あなたの家の場所をマップに書き込みましょう。
- 2 家の周りの災害の危険性を確認しましょう**
あなたの家は津波の浸水が想定されている区域ですか？津波の範囲や浸水深などを確認しましょう。
- 3 避難先を確認しましょう**
最寄りの避難先や次に近い避難先がどこにあるか確認しましょう。
- 4 避難経路を考えてみましょう**
災害の危険性や狭い道路を避け、安全な避難経路を確認しましょう。
- 5 実際に避難先まで歩いてみましょう**
地図で選択した避難経路が安全かどうか、他の経路が無い、実際に歩いて確認しましょう。
- 6 災害や避難について、話し合ってみましょう**
あなたの家や家族の職場、よく行く場所などでの避難行動や危険性を話し合っておきましょう。

最大浸水深 と 基準水位

「基準水位」とは、最大クラスの津波が発生した場合に想定される「最大浸水深」に、津波が建築物等に衝突した時に生じるせり上がり高さを加えた水位です。岩沼市津波ハザードマップでは「基準水位」を掲載しています。



災害を知る — 津波

津波とは

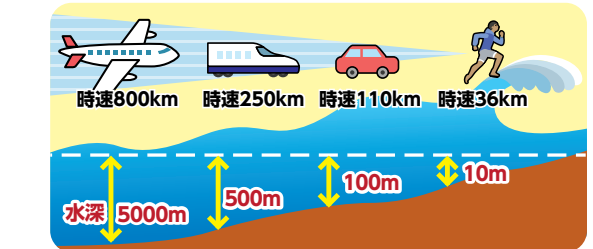


津波とは、地震による海底地盤の隆起や沈下などによって、海水が上下に変動することで引き起こされます。強風によって海面付近の海水が動くことで引き起こされる波浪とは違い、海底から海面までの海水全体が動くため、その威力は非常に強く、甚大な被害へつながる可能性があります。

津波の特徴

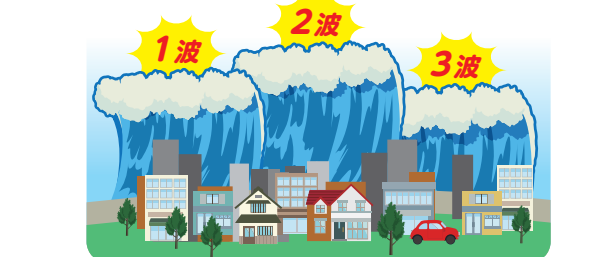
津波の伝わる速さと高さ

津波は、水深が深いほど速く伝わり、浅くなるほど波高が高くなります。



2波、3波と繰り返す

津波は繰り返し襲ってきます。必ずしも1波が最大であるとは限りません。



河川からの遡上(逆流)

津波は河口から侵入し、何kmも上流へ遡上(逆流)することがあります。遡上した津波が、河川の堤防を越え川沿いの地域に大きな被害をもたらすことがあります。



引き波がなくても津波は来る

地震の起こり方や震源地付近の地形によっては引き波が起こらない場合もあります。



津波の高さは想像以上

津波の高さは海岸の地形などに大きく左右されます。湾やV字型の湾などは特に高くなる傾向があります。



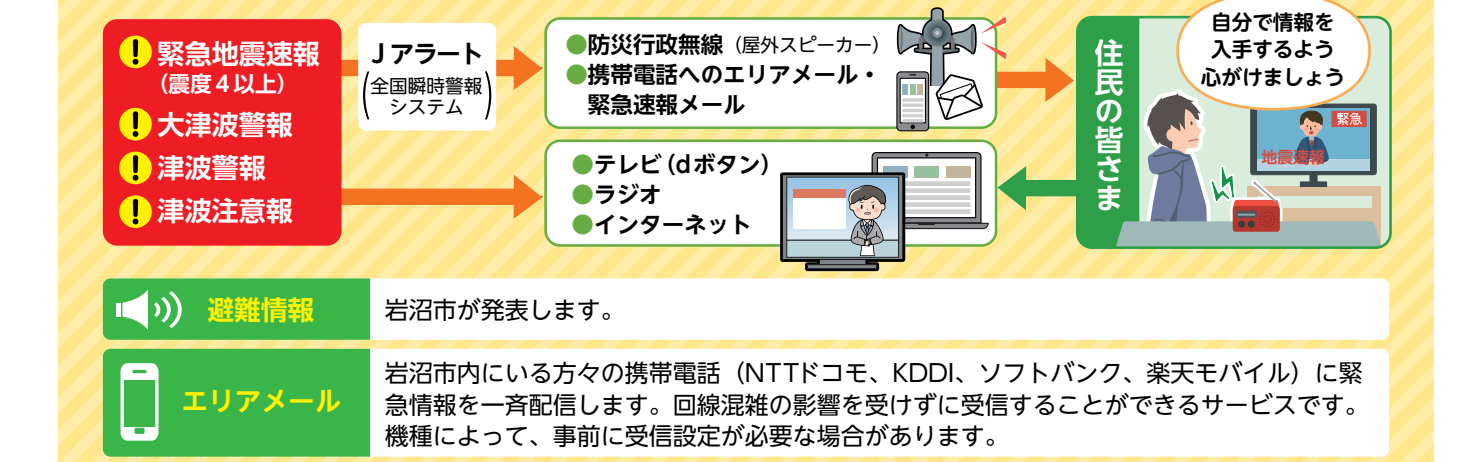
津波の高さ

「津波の高さ」とは、平常潮位(津波がない場合の潮位)から、津波によって海面が上昇した高さのことを言います。



津波避難に関する情報の流れ

地震や津波の際は、テレビやラジオ、インターネットなどから正しい情報入手し、デマに惑わされないようにしましょう。



地震の情報

緊急地震速報(警報)
● 震度5弱以上が予測されたとき

震度速報
● 震度3以上を観測したとき

震源に関する情報
● 震度3以上を観測し、津波警報等を発表しない場合に震源と規模を発表
● 「津波の心配なし」「若干の海面変動があるかもしれないが被害の心配はない(津波予報)」旨を付加して発表

震源・震度に関する情報
● 震度3以上を観測したとき
● 津波警報等発表時など

各地の震度に関する情報
● 震度1以上を観測したとき

推計震度分布図
● 震度5弱以上を観測したとき

津波の情報

大津波警報・津波警報
津波に関するその他の情報

津波予測
(津波に関するその他の情報)

津波の到達予測時刻・予想される津波の高さに関する情報

各地の満潮時刻・津波到達予想時刻に関する情報

発表した津波警報等の検証
(必要に応じて随時更新)

沖合の津波観測に関する情報

津波観測に関する情報

地震発生から約10秒
発生から約10秒

発生から約3分
発生から約3分

発生から約5分
発生から約5分

発生から約10分
発生から約10分

発生から約15分
発生から約15分

随時
随時

事前に確認しておく

避難所等

名称	住所	電話番号
津波避難先① 避難の長期化にも対応できる施設	()	()
津波避難先② 一時の避難先として利用できる施設・場所	()	()
家族の集合場所	()	()

家族の連絡先

名前	勤務先・学校	住所	電話番号	避難先
()	()	()	()	()
()	()	()	()	()
()	()	()	()	()

非常時の連絡先(親戚・友人の家への避難を検討しましょう)

名前	住所	電話番号	家族との関係
()	()	()	()
()	()	()	()
()	()	()	()

情報収集

情報収集、インターネット

- 岩沼市防災情報
岩沼市では、防災情報をHPで公開しています。
<https://www.city.iwanuma.miyagi.jp/bosai/bosai-bohan/bosai/>
- 宮城県防災・安全情報
宮城県では、防災・安全情報をHPで公開しています。
<https://www.pref.miyagi.jp/file/2/index.html>
- 宮城県防災情報ポータル
宮城県では、防災気象情報や市町村の発令する避難に関する情報などの様々な情報を一覧できるよう「宮城県防災情報ポータル」サイトを開設しています。
<https://miyagi-bosai.secure.force.com/>
- 国土交通省防災ポータル
国、地方公共団体などの様々な防災・災害情報を一元化し、「日頃から知っておくべき情報」と「災害時に見てほしい情報」等を整理したポータルサイトです。
<https://www.mlit.go.jp/river/bosai/olympic/index.html>
- 重ねるハザードマップ(国土地理院)
「重ねるハザードマップ」(国土地理院)では、様々な防災に役立つ情報を地図上に重ねて閲覧できるシステムを公開しています。
<https://disaportal.gsi.go.jp/maps/?ll=35.371135,138.713279&z=5&base=pale&vs=c1j0l0u0t0h0z0>

災害用伝言ダイヤル(171)

災害時の安否確認には、災害用伝言ダイヤル171を使いましょう。

忘れて「171」で覚えよう!

伝言の録音 171 1 相手の電話番号 伝言を入れる(30秒以内)

伝言の再生 171 2 相手の電話番号 伝言を聞く

岩沼市で発行している防災マップ等について

- 岩沼市洪水ハザードマップ
<https://www.city.iwanuma.miyagi.jp/bosai/bosai-bohan/bosai/kouzuhM.html>
- 岩沼市地震防災マップ
<https://www.city.iwanuma.miyagi.jp/kurashi/infrastructure/roshi-keikaku/taishin/jishinbosai-map.html>
- 岩沼市土砂災害ハザードマップ
<https://www.city.iwanuma.miyagi.jp/bosai/bosai-bohan/bosai/hazardmap.html>

津波警報・注意報の種類と取るべき行動

種類	津波予想高	市が発する避難の情報	発令区域	とるべき行動
大津波警報	3m以上(巨大)	避難指示	市道東部線より東側の区域 ※総合体育館、市民会館、総合南東北病院東側の道路から東側の区域	避難指示の発令区域より内陸側(西側)へ、直ちに避難してください。ここなら安全と思わず、より早く、より高く、より速くを目指して避難してください。
津波警報	1~3m未満(高い)	避難指示	海岸堤防より海側 阿武隈川河口付近	海岸線や河口から直ちに離れ、海岸堤防より内陸側(西側)へ避難してください。
津波注意報	0.2~1m未満			

※地震の規模(マグニチュード)が8を超えるような巨大地震に対しては、精度のよい地震の規模をすぐに求めることができないため、その海域における最大の津波想定等をもとに津波警報・注意報を発表します。その場合、最初に発表する大津波警報や津波警報では、予想される津波の高さを「巨大」や「高い」という言葉で発表して、非常事態であることを伝えます。

岩沼市の災害情報をリアルタイムでお知らせします!

災害情報、防災情報など

岩沼市防災 twitter
twitterを起動してフォローを!
アカウント... @bosai_iwanuma

岩沼市公式 LINE
LINEアプリを起動して友だちに追加を!
LINE ID... @iwanuma-city

メール配信サービス
QRコードを読み取るか、宛先を指定して空メールを送信してください!
メールアドレス... oshirase1-entry@iwanuma.e-msg.jp

津波避難 — 心得

気づいたらすぐ避難!

このような場合には、すぐに避難を開始しましょう。

- 強い地震(震度4程度以上)を感じたとき
- 長い時間ゆっくりとした揺れを感じたとき
- 大津波警報の発表や避難の呼びかけがあったとき
- 急な引き波などの海面の異変が起こっているとき

より早く、高く、遠くへ!

津波災害は避難することで命を守ることができる災害です。津波から避難するときは、想定にとらわれず、可能な限りより早く、より高く、より速く逃げましょう。声を掛け合いながら、率先して避難することが大切です。

避難はなるべく徒歩で。車での避難は、地震による道路の損傷、建物の倒壊などの影響を受けるほか、渋滞により動きが取れなくなるなど避難が遅れてしまう危険性があります。また、他の徒歩避難者の円滑かつ安全な避難の妨げとなります。

海岸や川のそばには近づかない。地震の起こり方や地形によっては引き波がなくても津波が到達することがあります。また、津波は川を上流側にも押し寄せることがあります。海岸や川のそばにいるときは、一刻も早く避難し、津波警報や津波注意報が解除されるまで絶対に近づかないようにしましょう。

避難三原則

避難三原則とは、災害から避難する際の三つの心得です。東日本大震災の津波では、この三原則を防災教育に取り入れていた児童・生徒の多くが無事であった事例が話題となりました。

- 原則1 《想定にとられるな!》**
予想以上の災害が起こる可能性があります。「ここまで津波がこない」という想定にとられず、避難行動をとりましょう。
- 原則2 《最善を尽くせ!》**
これまでれば大丈夫ではなく、避難時のリスクも考えて、その時にできる最善の対応行動をとりましょう。
- 原則3 《率先避難者たれ!》**
いざというときは、まず自分が率先して避難しましょう。率先して避難する姿を見て、他の人も避難するようになり、結果的に多くの人を救うことにつながります。

非常持出品(参考)

- 貴重品
 - 身分証明書
 - 健康保険証
 - 印鑑
 - 通帳
 - 現金(小銭を用意)
- 水・食料など(3日分を目安)
 - 飲料水(500ml×2本×家族人数分)
 - 非常食
- 小物道具類
 - 懐中電灯
 - 携帯ラジオ・防災ラジオ
 - 乾電池
 - 携帯電話、充電器
- 袋類
 - ゴミ袋、レジ袋
 - チャック付きビニール袋
- その他
 - プラスチックコップ・紙皿
 - スプーン・箸
 - ティッシュ
 - ウェットティッシュ
- 必要の人(必要の人)
 - 処方薬・常備薬
 - お薬手帳
 - 衛生用品・生理用品
 - おむつ・離乳食・乳児用ミルク
 - 入れ歯・コンタクトレンズ・眼鏡
- その他
 - マスク
 - 消毒液
 - 絆創膏
 - 体温計
 - 歯ブラシ
 - タオル
 - 軍手
 - 雨具、防寒着
 - 下着・上着などの着替え
- その他
 - スリッパ
 - レジャーシート
 - 万能ナイフ